

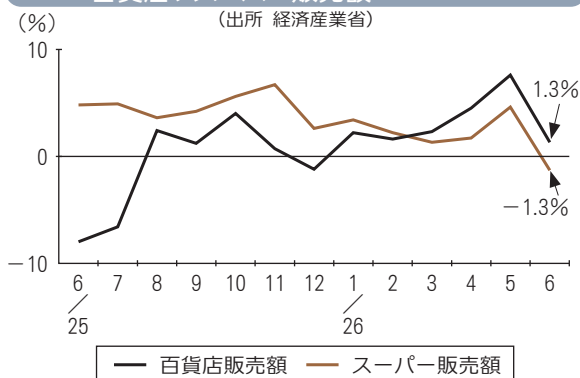
緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある

個人消費（百貨店・スーパー販売額、全店ベース）

販売額は前年同月比 20 か月ぶりの減少

- ・ 6 月の全国百貨店販売額は前年同月比 1.3% 増の 5,122 億円で、6 か月連続の増加。
- ・ 6 月の全国スーパー販売額は同 1.3% 減の 1 兆 3,582 億円で、20 か月ぶりの減少。
- ・ 百貨店・スーパーの販売額は同 0.6% 減の 1 兆 8,704 億円で、20 か月ぶりの減少。

百貨店、スーパー販売額（前年同月比）

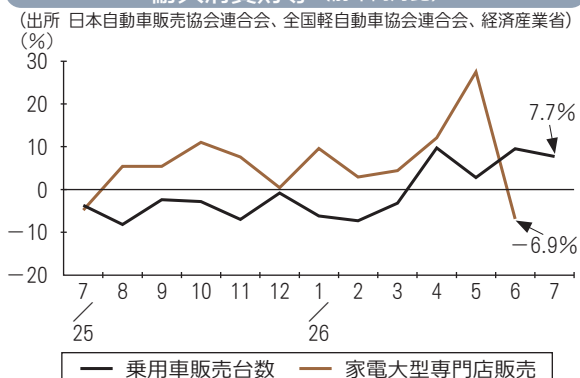


個人消費（耐久消費財等）

乗用車販売台数は前年同月比 4 か月連続の増加

- ・ 7 月の乗用車販売台数（登録車 + 軽）は前年同月比 7.7% 増の 35 万 1,462 台で、4 か月連続の増加。うち、乗用車（登録車）は同 10.0% 増の 24 万 2,578 台で、4 か月連続の増加。軽乗用車販売台数は、同 2.9% 増の 10 万 8,884 台で、2 か月連続の増加となった。
- ・ 6 月の家電大型専門店販売額は、前年同月比 6.9% 減の 3,966 億円で、11 か月ぶりの減少。

耐久消費財等（前年同月比）

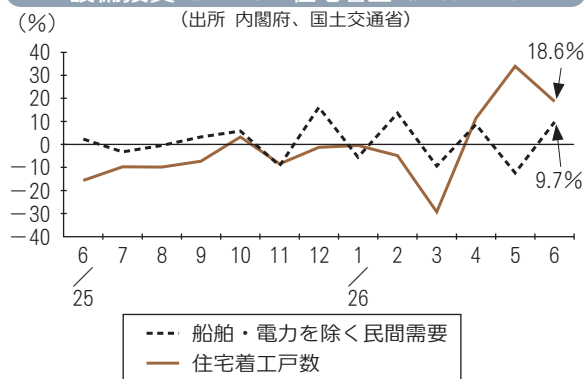


投資（設備投資、住宅着工）

機械受注額は前月比 2 か月ぶりの増加

- ・ 民間設備投資の先行指標とされる「船舶・電力を除く民間需要」における 6 月の機械受注額（季節調整値）は、製造業が前月比 19.9% 増、非製造業が同 4.5% 増となり、全体では同 9.7% 増の 1 兆 558 億円で、2 か月ぶりの増加。
- ・ 6 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 18.6% 増の 66,344 戸となった。うち、持家は同 15.7% 増、貸家は同 24.6% 増、給与住宅は同 41.8% 減、分譲住宅は同 14.2% 増。

設備投資（前月比）・住宅着工（前年同月比）

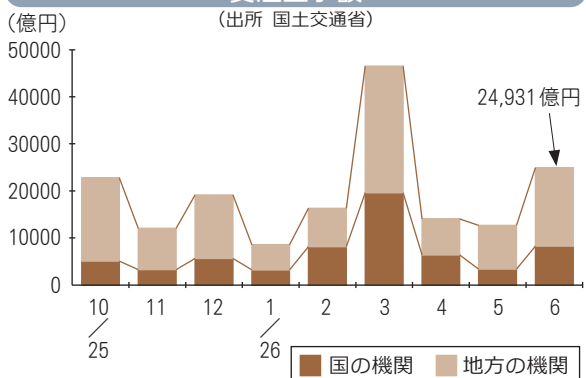


投資（公共投資）

公共投資は前年同月比 2 か月連続の増加

- ・ 6 月の公共機関からの受注工事額（1 件 500 万円以上）は前年同月比 11.8% 増の 2 兆 4,931 億円となり、2 か月連続の増加。国の機関は、同 97.9% 増の 8,263 億円で 3 か月ぶりの増加。地方の機関は、同 8.0% 減の 1 兆 6,668 億円で 2 か月ぶりの減少。

受注工事額

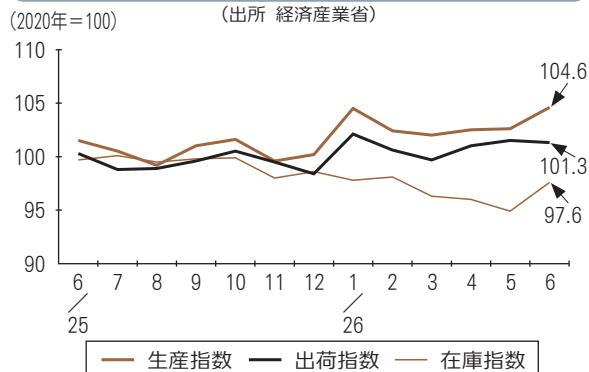


生産

生産指数・在庫指数は前月比上昇、出荷指数は同低下

- ・ 6月の鉱工業生産指数（季節調整値・確報値）は前月比 1.9% 上昇の 104.6。
- ・ 出荷指数は同 0.2% 低下の 101.3。
- ・ 在庫指数は同 2.8% 上昇の 97.6。

生産・出荷・在庫指数の推移（確報値、季節調整済）

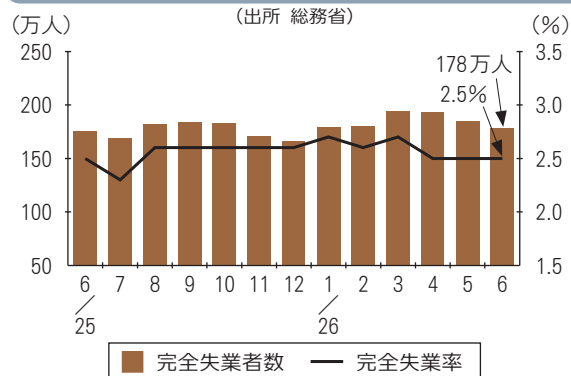


雇用

完全失業率は前月と同じ 2.5%

- ・ 6月の完全失業率（季節調整値）は前月と同じ 2.5%。男女別では男性は前月比 0.1 ポイント上昇の 2.7%。女性は前月と同じ 2.3%。
- ・ 完全失業者数（原数値）は前年同月比 1.1% 増の 178 万人で 11 か月連続の増加。求職理由別に前年同月と比べると「勤め先や事業の都合による離職」が 3 万人の増加、「自発的な離職（自己都合）」が 4 万人の減少。

完全失業者数・完全失業率の推移

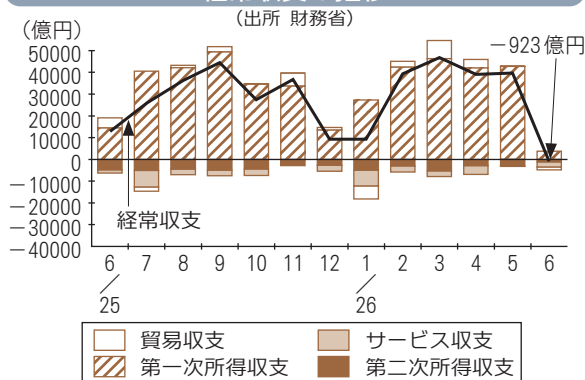


国際収支

経常収支は赤字転化

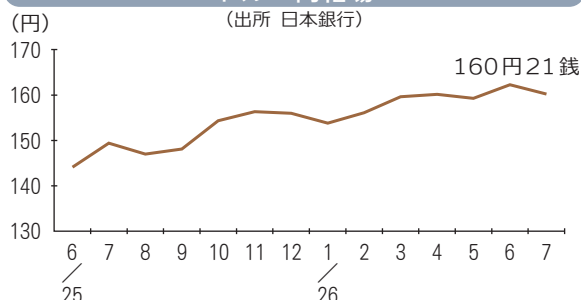
- ・ 6月の国際収支状況（速報）によると、経常収支は 923 億円の赤字。第一次所得収支が黒字幅を縮小したこと等から、前年同月比赤字に転化。「貿易・サービス収支」は 3,637 億円の赤字で赤字転化（うち貿易収支は 1,352 億円の赤字で赤字転化、サービス収支は 2,285 億円の赤字で赤字幅拡大）。第一次所得収支は 3,801 億円の黒字で、証券投資収益が赤字幅を拡大したこと等から黒字幅を縮小。

経常収支の推移



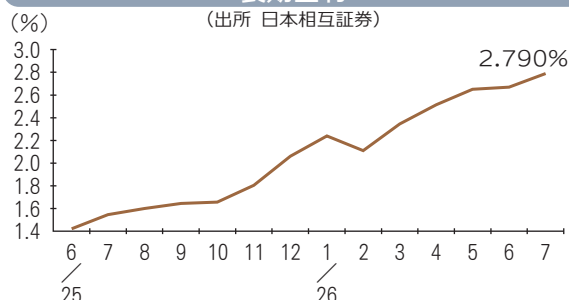
為替（ドル・円相場、月末終値）

ドル・円相場



金融情勢（新発10年国債利回り、月末）

長期金利



緩やかに持ち直している

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 2 か月ぶりの減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の増加

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比 4 か月連続の増加

雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント低下の 1.12 倍

企業倒産 倒産件数は 5 件 負債総額は 1 億 59 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比 3 か月ぶりの上昇

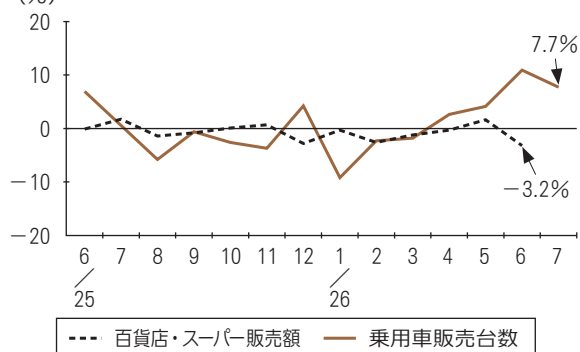
個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 2 か月ぶりの減少

- ・ 6 月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 3.2%減の 164 億 87 百万円となり、2 か月ぶりの減少。
- ・ 7 月の乗用車販売台数は前年同月比 7.7%増の 3,532 台と、4 か月連続の増加。普通乗用車は同 5.8%増、小型乗用車は同 25.1%増。軽乗用車は同 0.1%減となった。

百貨店・スーパー販売額、乗用車販売台数（前年同月比）

(%) (出所 経済産業省、奈良運輸支局、奈良県軽自動車協会)

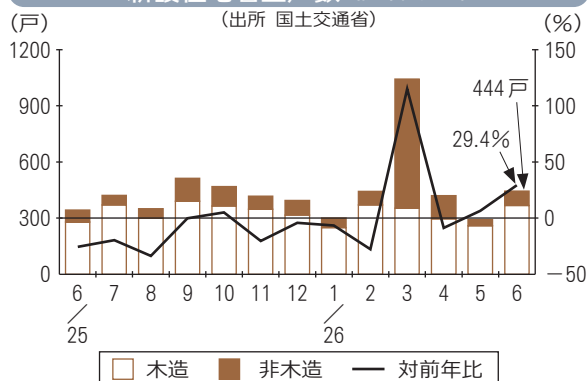


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の増加

- ・ 6 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 29.4%増の 444 戸と、2 か月連続の増加。
- ・ 利用関係別にみると、持家は同 28.8%増の 206 戸と 3 か月連続の増加、貸家は同 28.8%減の 89 戸と 2 か月連続の減少、分譲住宅は同 159.6%増の 148 戸と 2 か月連続の増加となった。

新設住宅着工戸数（前年同月比）

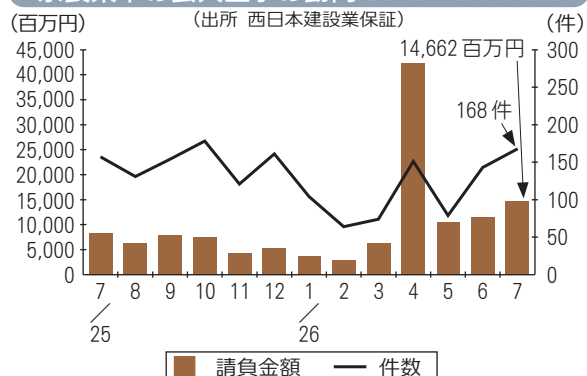


公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 4 か月連続の増加

- ・ 7 月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 7.0%増の 168 件となり、4 か月連続の増加。金額は同 77.7%増の 146 億 22 百万円と、4 か月連続の増加。
- ・ 発注者別にみると、国は同 154.4%増、県は同 1.0%増、市町村は同 138.3%増。

奈良県下の公共工事の動向（前払金保証の請負金額・件数）

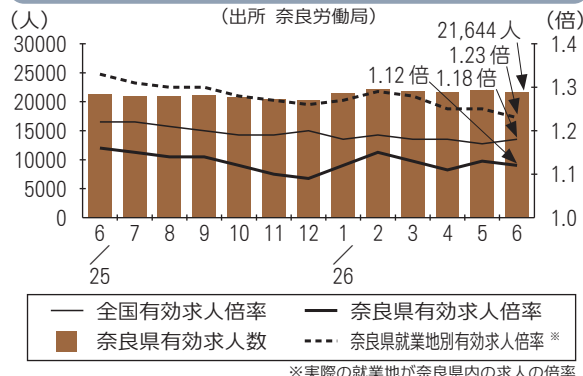


雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント低下の 1.12 倍

- ・ 6 月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.01 ポイント低下の 1.12 倍となり、2 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.04 ポイント低下。
- ・ 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.17 ポイント低下の 1.99 倍となり、2 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.01 ポイント上昇。

有効求人倍率・有効求人数

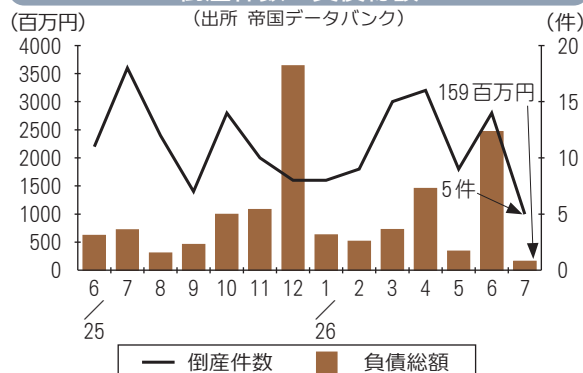


企業倒産

倒産件数は 5 件、負債総額は 1 億 59 百万円

- ・ 7 月の倒産状況をみると、件数は前年同月比 72.2 %減の 5 件。負債総額は同 77.8%減の 1 億 59 百万円と 10 か月ぶりの減少。
- ・ 業種別では、建設業、製造業、小売業、サービス業、その他が各 1 件。倒産形態では、破産が 4 件、特別清算が 1 件であった。

倒産件数・負債総額



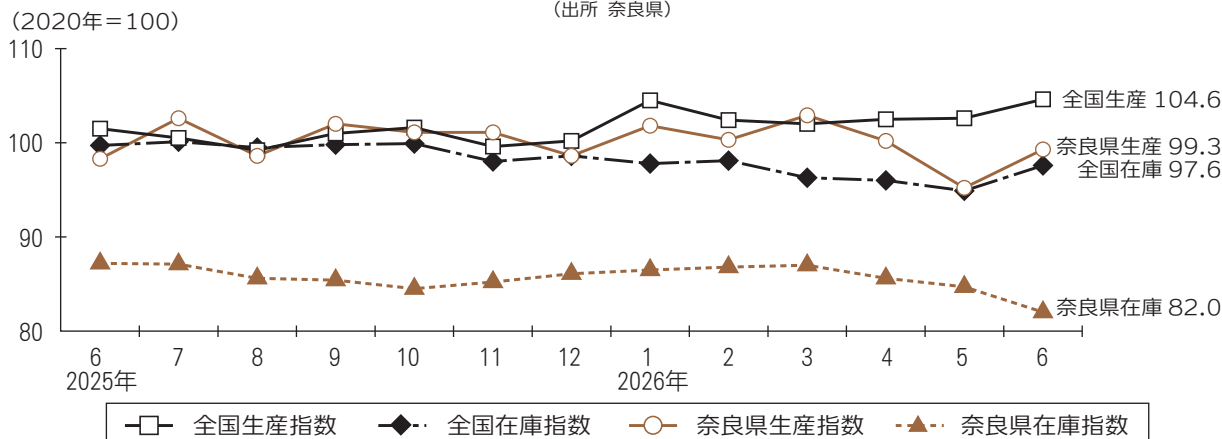
生産活動

鉱工業生産指数は前月比 3 か月ぶりの上昇

- ・ 6 月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 4.3%上昇の 99.3 となり 3 か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比 2.9%上昇の 103.9 となり 3 か月ぶりの上昇。在庫指数は前月比 3.2%低下の 82.0 となり 3 か月連続の低下。
- ・ 業種別生産指数の動きは、化学工業、生産用機械工業、食料品・たばこ工業等の 11 業種が前月比上昇となる一方、輸送機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、金属製品工業等の 5 業種が同低下。

鉱工業生産指数

(出所 奈良県)



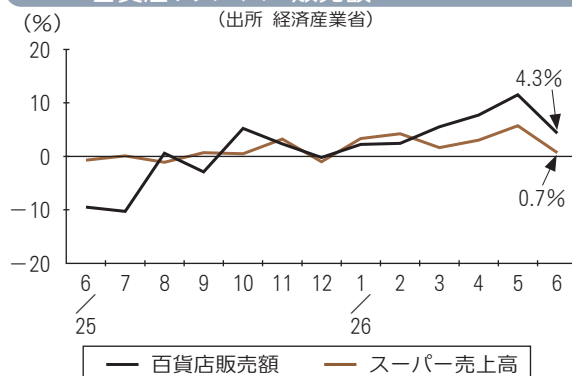
緩やかに持ち直している

個人消費（百貨店・スーパー販売額（全店ベース）、速報値）

販売額は前年同月比 6 か月連続の増加

- ・ 6 月の百貨店販売額は前年同月比 4.3% 増の 228 億 98 百万円で、6 か月連続の増加。
- ・ 6 月のスーパー販売額は同 0.7% 増の 213 億 88 百万円で、6 か月連続の増加。
- ・ 百貨店・スーパーの販売額は同 2.6% 増の 442 億 87 百万円で、6 か月連続の増加。

百貨店、スーパー販売額（前年同月比）

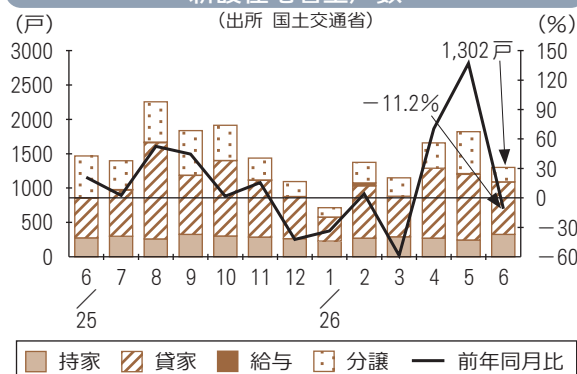


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月ぶりの減少

- ・ 6 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 11.2% 減の 1,302 戸となり、3 か月ぶりの減少。
- ・ 利用関係別にみると、持家は同 18.1% 増の 326 戸と 3 か月連続の増加、貸家は同 32.1% 増の 766 戸と 3 か月連続の増加、分譲住宅は同 65.6% 減の 209 戸と 3 か月ぶりの減少となった。

新設住宅着工戸数

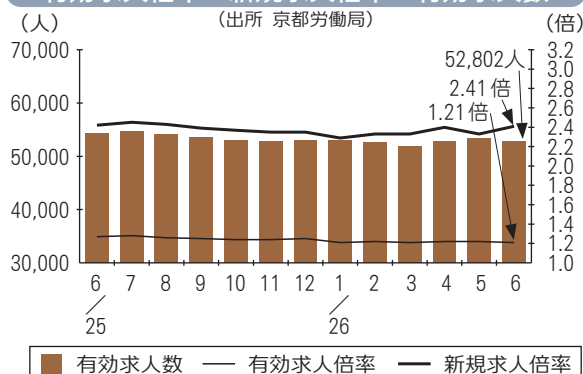


雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント低下の 1.21 倍

- ・ 6 月の有効求人倍率（季調値）は、前月比 0.01 ポイント低下の 1.21 倍となり、3 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.06 ポイント低下。
- ・ 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.08 ポイント上昇の 2.41 倍となり、2 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.01 ポイント低下。

有効求人倍率・新規求人倍率・有効求人数



生産活動

鉱工業生産指数は前月比 3 か月ぶりの低下

- ・ 5 月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 1.9% 低下の 111.0 となり、3 か月ぶりの低下。原指数は前年同月比 1.9% 低下の 102.9 となり、2 か月ぶりの低下。
- ・ 業種別生産指数の動きをみると、電気機械工業や電子部品・デバイス工業などの 4 業種が前月比上昇となる一方、食料品・たばこ工業や窯業・土石製品工業などの 12 業種が同低下。

鉱工業生産指数



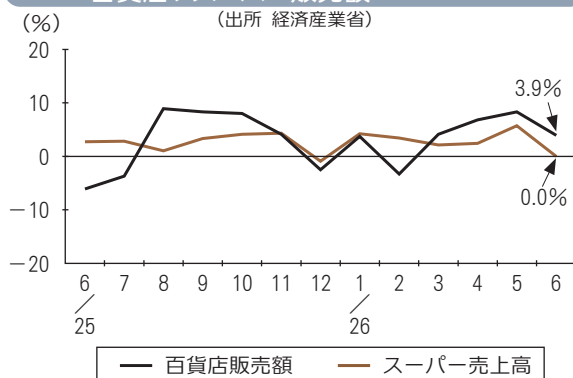
一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している

個人消費 (百貨店・スーパー販売額 (全店ベース)、速報値)

販売額は前年同月比 4 か月連続の増加

- ・ 6 月の百貨店販売額は前年同月比 3.9% 増の 952 億 13 百万円で、4 か月連続の増加。
- ・ 6 月のスーパー販売額は同 0.0% 増の 776 億 95 百万円で、6 か月連続の増加。
- ・ 百貨店・スーパーの販売額は同 2.1% 増の 1,729 億 8 百万円で、4 か月連続の増加。

百貨店、スーパー販売額 (前年同月比)

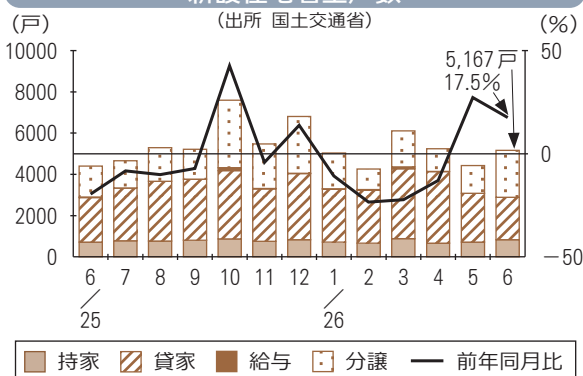


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の増加

- ・ 6 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 17.5% 増の 5,167 戸となり、2 か月連続の増加。
- ・ 利用関係別にみると、持家は同 15.2% 増の 827 戸と 3 か月連続の増加、貸家は同 4.8% 減の 2,055 戸と 3 か月ぶりの減少、分譲住宅は同 52.5% 増の 2,282 戸と 5 か月ぶりの増加となった。

新設住宅着工戸数

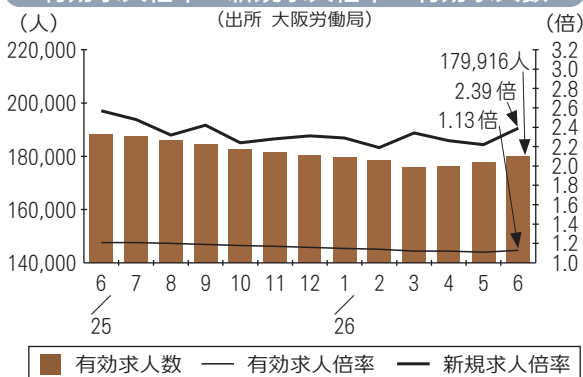


雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント上昇の 1.13 倍

- ・ 6 月の有効求人倍率 (季調値) は、前月比 0.02 ポイント上昇の 1.13 倍となり、15 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.08 ポイント低下。
- ・ 新規求人倍率 (季調値) は、前月比 0.17 ポイント上昇の 2.39 倍となり、3 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.18 ポイント低下。

有効求人倍率・新規求人倍率・有効求人数



生産活動

工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの上昇

- ・ 5 月の工業生産指数 (季調値、速報値) は、前月比 7.3% 上昇の 94.1 となり、2 か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比 3.0% 上昇の 85.0 となり、6 か月連続の上昇。
- ・ 業種別生産指数の動きをみると、石油・石炭製品工業、生産用機械工業などの 9 業種が前月比上昇となる一方、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業などの 5 業種が同低下。

工業生産指数

